令和6年度 社会福祉法人セミナー 実施要項

~ 社会福祉法人の地域づくり、事業展開における多角化・多機能化について考える~

1 趣旨

少子高齢・人口減少社会などによる多様化・複雑化・潜在化する地域生活課題に対し、社会 福祉・医療等に携わる法人は、公益性を発揮し、具体的ニーズに対応した事業展開を積極的に 実施していくことが求められる。

地域のセーフティネットとしてあり続けるために、多様化する地域ニーズへの対応や事業展開をしてきた法人の取組や実践事例等を共有することで、法人が担うべき役割や地域づくりの視点や手法、プロセス等を考える機会とする。

- 2 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 共催 富山県社会福祉法人経営者協議会
- 4 日 程 令和6年12月11日(水) 13時30分~17時00分
- 5 定 員 50名程度
- 6 対象 (1) 社会福祉法人·医療法人役職員等
 - (2)市町村社会福祉協議会役職員
 - (3)県·市町村行政職員 東海北陸ブロックの県社協·県経営協を通じて各県に案内
- 7 会 場 パレブラン高志会館 2階 嘉月の間 富山市千歳町1-3-1 TEL:076-441-2255
- 8 参加費 参加費 4,000円 (当日、会場にてお支払いください)
- 9 申込等 別紙申込書に必要事項を記入の上、令和6年11月20日(水)までに、FAX または 郵送にてお申込みください。
- 10 参加決定 令和6年11月27日(水)までに、参加決定通知を発送します。
- 11 その他 天候や感染症拡大状況等により、内容が変更・中止となる場合があります。 セミナー当日、氏名、所属及び職名を記載した名簿を配付します。
- 12 問合せ先 (福)富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課 担当:佐野 富山市安住町5-21 サンシップとやま2階 TEL:076-432-6513

(プログラム) 13時より受付を開始します。

13:30 ~ 13:35 開会、オリエンテーション

13:35 ~ 14:05 講義 (30 分間)

「地域共生社会具現化のための社会福祉法人の役割と責務」

講師 : 富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策

・ 社会福祉法人制度改革等の変遷と社会福祉法人等の責務や現状

14:05 ~ 15:00 講義 (55 分間)

「社会福祉法人の事業展開のあり方~多角化・多機能化の意義と必要性~」

講師 : 全国社会福祉法人経営者協議会

経営強化委員会 専門委員 / 制度·政策委員会 専門委員 全国社会福祉法人経営青年会 副会長

社会福祉法人 桃林会 (大阪府) とりかいひがし遊育園 園長 園田 裕紹 氏

- ・ 社会福祉法人が置かれている状況、国の施策、動向等
- ・ 社会福祉法人の事業展開のあり方、方向性とその意義
- ・ ニーズに対応できる法人であるための取組(多角化・多機能化) 等

15:10 ~ 17:00 シンポジウム

「地域共生社会の実現に向けた社会福祉法人の役割

~ 社会福祉法人の使命と地域ニーズに対応する事業展開 ~」

(15:15 ~ 15:40) 実践報告1 (25分間)

報告者 : 社会福祉法人 光友会 (神奈川県藤沢市)

就労福祉部 部門統括 一杉 好一氏

- ・ 就労支援事業等における多角化・多機能化の実践
- ・ 農家の後継者不足に対応した農福連携からワイナリー経営へ
- ・ 経緯や背景となったニーズ、プロセスにおける工夫や課題

(15:40 ~ 16:05) 実践報告2 (25 分間)

報告者: 社会福祉法人〈るみ (富山県高岡市)

理事長 岡本 久子 氏

- 医療的ケア児に対応したサービス展開
- ・ 障害児者とその家族を支える地域連携ハブ拠点としての取組み
- 地域のニーズに応じた今後の事業展開

(16:05 ~ 17:00) 意見交換 (55 分間)

実践報告を基に各報告者等への質疑応答を基に議論を深める。

コメンテーター : 全国経営協 園田 裕紹 氏

コーディネーター : 富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策